書類データをカメラに転送する／カメラで見る(データキャリング)

パソコン上で見ることのできるさまざまなドキュメント、電子本、Webページなどの書類データを付属のソフトCASIO DATA TRANSPORTまたはT-Timeを使ってカメラに転送し、見ることができます。

- パソコンでプリンターを使って印刷することのできるデータであれば、ほとんどのデータをカメラに転送することができます。ただし、それらすべてを正常に表示できることを保証するものではありません。
- データにより表示内容がパソコンと異なる場合があります。

書類データをカメラに転送する

パソコン上のさまざまな書類をカメラ上で見られるようにするには、付属のCD-ROMに収録されているCASIO DATA TRANSPORTをパソコンにインストールします。

Windowsパソコンを利用する場合

■ CASIO DATA TRANSPORTをインストールする

1. CD-ROMのメニュー画面(115ページ)で“DATA TRANSPORT”を選ぶ

---

2. “お読みください”をクリックしてインストールの条件や動作環境を読んだ後、インストールする

- 電子本をカメラで読めるようにするには、パソコンにT-Timeがインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、“ソフトのインストール”でT-Timeをインストールしてください。
- T-Timeは、株式会社ボイジャーの電子本ビュワーソフトです。詳しい情報は、http://www.voyager.co.jp/T-Time/をご覧ください。

■ 書類データを転送する

1. カメラをパソコンに接続する(110ページ)

- カメラをパソコンに接続する前に、メモリーカードをカメラに入れておいてください。

---

2. パソコン上でカメラに転送したい書類ファイルを開く

---

3. 書類を開いているアプリケーションのメニューで"ファイル"→"印刷"と選択して印刷画面を表示し、"名前:"のプルダウンボタンで"CASIO DATA TRANSPORT"を選択する

プルダウンボタン

Windows XPの場合

---

4. [OK]ボタンをクリックする

- データ登録(カスタマイズ)画面が表示されます。

---

5. データ登録内容(日付/ファイル名/アイコン)を確認し、[OK]ボタンをクリックする

JPEG形式に変換された書類データがカメラに転送されます。

- 必要に応じて日付/ファイル名の入力、アイコンの選択を行ってください。
- カメラに転送された書類データの縦横方向がパソコン上で表示したときと異なる場合は、印刷画面から[プロパティ]ボタンをクリックし、"用紙方向"の縦横を切り替えてください。

Macintoshを利用する場合

■ CASIO DATA TRANSPORTをインストールする

インストールする前に、CASIO DATA TRANSPORTの「はじめにお読みください」を必ずお読みください。インストールするために必要な条件や動作環境が書かれています。

1. 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

---

2. CD-ROM内の「Japanese」フォルダ内の「DATA TRANSPORT」フォルダを開く

---

3. “TRANSPORT_Installer”をダブルクリックする

---

4. 画面の説明にしたがってインストールする

- 電子本をカメラで読めるようにするには、パソコンにT-Timeがインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、“ソフトのインストール”でT-Timeをインストールしてください。
- Mac OS 9をお使いのときは、T-Time(5)を、株式会社ボイジャーのサイト(http://www.voyager.co.jp/T-Time/)よりダウンロードしてお使いください。

■ 書類データを転送する

1. カメラをパソコンに接続する(123ページ)

- カメラをパソコンに接続する前に、メモリーカードをカメラに入れておいてください。

---

2. パソコン上でカメラに転送したい書類ファイルを開く

3. メニューバーから“ファイル”→“プリント”の順でクリックして、印刷画面を表示する

PDFボタン　Mac OS 10.4.9の場合

4. 下段にある[PDF]ボタンをクリックし、表示されたリストから“CASIO DATA TRANSPORT”をクリックして選ぶ

データ登録(カスタマイズ)画面が表示されます。

5. データ登録内容(日付／ファイル名／アイコン)を確認し、[OK]ボタンをクリックする

JPEG形式に変換された書類データがカメラに転送されます。

- 必要に応じて日付／ファイル名の入力、アイコンの選択を行ってください。

カメラに転送した書類データを見る

1. 再生モードにして【BS】(■)を押す

データモードになり、カメラに転送された書類データの一覧が表示されます。

- ここで【BS】(■)を押すと、再生モードに戻ります。

2. 【▲】【▼】【◀】【▶】で枠を移動し、見たい書類データを選び【SET】を押す

指定した画像データが表示されます。

3. データのページを切り替える

【◀】【▶】	前後のページを表示
【SET】	一覧表示とページ表示の切り替え

• メモリーカードに転送した書類データはプリントの対象になります。そのため、書類データが転送されたメモリーカードのすべての画像をプリントするように指定すると、写真以外にすべての書類データもプリントされてしまいます（102ページ）。お店にプリントを依頼する場合は特にご注意ください。

■ 書類データのページを拡大して表示する

1. 拡大したいデータのページを表示する

2. ズームレバーを【[🔍]】側にスライドさせて、画像を拡大表示させる

【▲】【▼】【◀】【▶】で、拡大表示される位置を変えることができます。ズームレバーを【▦】側にスライドさせると、縮小表示されます。

– 情報表示をオンにしてあるとき、画像の右下に拡大されている位置が表示されます。
– 元の表示に戻るには【MENU】または【BS】(🎒)を押します。
– 最大8倍まで拡大できますが、画像のサイズによっては、8倍まで拡大できないことがあります。

■ 書類データのページを回転させる

1. データのページを表示し、【MENU】を押す

---

2. "DATA機能"タブ→"回転表示"と選び、【▶】を押す

---

3. 【▲】【▼】で"回転"を選び、【SET】を押す

【SET】を押すごとに、90°左回りに回転します。

---

4. 希望の表示状態になったら【MENU】を押す

■ 【BS】( )を押した直後の書類データの表示方法を設定する

1. データのページを表示し、【MENU】を押す

---

2. "設定"タブ→"DATAボタン"と選び、【▶】を押す

---

3. 【▲】【▼】で表示方法を選び、【SET】を押す

ページを表示	最後に見ていたページのデータを表示
リストを表示	書類データの一覧を表示

カメラ内の書類データを整理する

書類データを消去できないようにする(プロテクト)

書類データを1データごとに、またはすべてのデータに、消去防止(プロテクト)を設定することができます。

1. データのページを表示し、【MENU】を押す

2. “DATA機能”タブ→“プロテクト”と選び、【▶】を押す

再生モードでのプロテクト(93ページ)と同様に、プロテクトをかけることができます。

書類データを消去する

■ ページを消去する

1. データのページを表示し、【▼】(🗑⚡)を押す

2. 【◀】【▶】で消去したいページを選ぶ

3. 【▲】【▼】で“1ページ消去”を選び、【SET】を押す

全ページを消去するときは“全ページ消去”を選びます。

4. 続けて別のページを消去する場合は手順2、手順3を繰り返す

- 消去をやめるには、【MENU】を押してください。

■ 書類データごと消去する

書類データを、1データずつ、または一括して消去できます。

- フォーマット操作(149ページ)をすると、メモリーの内容がすべて消去されます。

ひとつずつデータ消去する:

1. データの一覧を表示し、【▲】【▼】【◀】【▶】で消去したいデータを選ぶ

2. 【MENU】を押す

3. 【▲】【▼】で"1書類消去"を選び、【SET】を押す

4. 【▲】【▼】で"はい"を選び、【SET】を押す

すべてのデータを消去する:

1. データの一覧を表示し、【MENU】を押す

2. 【▲】【▼】で"全書類消去"を選び、【SET】を押す

3. 【▲】【▼】で"はい"を選び、【SET】を押す

その他の設定について

ここでは撮影モードと再生モードのどちらでも操作や設定ができるメニュー項目について説明します。

メニューの操作については、60ページをご覧ください。

撮影モードの画面のレイアウトを選ぶ（[カメラ]操作パネル）

操作手順：【MENU】→設定タブ→[カメラ]操作パネル

撮影モードでの画面に表示されるアイコン等のレイアウトが選べます。

入	画面の右側にアイコンが表示されます。撮影モード中に【SET】を押せば、各種項目の設定が素早くできます。	
切	画像をできるだけ画面いっぱいに表示しますので、"16:9"の画像（27ページ）を大きく表示して撮影したいときなどに便利です。アイコンは画面に重なって表示されます。 • 本書では、操作パネルが"入"の状態で説明しています。	

再生モードの画面のレイアウトを選ぶ（[再生]表示）

操作手順：【MENU】→設定タブ→[再生]表示

再生モードでの再生画像の表示範囲が選べます。

ワイド	画像を画面の幅いっぱいを使って、できるだけ大きく表示します。画像の縦横の比率によって、画像の上下が切れて表示されます。	
4:3	画像が常に100%表示されます。画像の縦横の比率によって、画像の上下、または左右に黒い帯が表示されます。	

液晶モニターの明るさを変える(液晶設定)

操作手順:【MENU】→設定タブ→液晶設定

液晶モニターの明るさを切り替えることができます。

オート2/オート1	周囲の環境を判断して、明るい環境下では自動的に液晶が明るくなります。「オート2」は「オート1」に比べて、より暗い環境から液晶が明るく切り替わります。
+2	「+1」に比べてさらに液晶が明るくなり、見やすくなります。反面、消費電力が大きくなります。
+1	屋外などの明るい場所で使用する場合の設定です。「0」に比べて液晶が明るくなり、見やすくなります。
0	屋内などの明るすぎない場所で使用する場合の設定です。

カメラの音を設定する(操作音)

操作手順:【MENU】→設定タブ→操作音

起動音	音色を設定します。 サウンド1〜5:内蔵されたサンプル音が鳴ります。 切:音は鳴りません。
ハーフシャッター	
シャッター	
操作音	
操作音(🔊)	操作音の音量を設定します。ビデオ出力時(81ページ)の音量にも反映されます。
再生音(🔊)	動画や音声付き静止画の音量を設定します。ビデオ出力時(81ページ)の音量に反映されません。

- 音量を"0"に設定すると、音は鳴りません。

撮影した静止画を起動画面に表示させる(起動画面)

操作手順:【MENU】→設定タブ→起動画面

起動画面にしたい静止画を表示させて「入」を選びます。

- 【▶】(再生)を押して電源を入れた場合は、起動画面は表示されません。
- 起動画面には、静止画の他にカメラに内蔵されている起動画面用の専用画像が設定できます。
- 音声付き静止画の音声は再生されません。
- 登録した起動画面は、内蔵メモリーをフォーマット(149ページ)すると消去されます。

画像の連番のカウント方法を切り替える（ファイルNo.）

操作手順：【MENU】→設定タブ→ファイルNo.

撮影時に画像に付く連番（128ページ）のカウント方法を切り替えます。

メモリする	今まで撮影したファイルの連番を記憶します。ファイルを消去したり、何も記録されていないメモリーカードに交換しても、記憶した連番からファイル名を付けます。メモリーカードにファイルが残っている場合で、残っているファイルのファイル名がカメラの記憶した連番より大きい場合は、残っているファイルの最大の連番＋１からファイル名が付きます。
メモリしない	ファイルをすべて消去したり、何も記録されていないメモリーカードに交換すると、ファイルの連番を継続せずに、0001番からファイル名を付けます。メモリーカードにファイルが残っている場合は、残っているファイルの最大の連番＋１からファイル名を付けます。

海外旅行先での時刻を設定する（ワールドタイム）

操作手順：【MENU】→設定タブ→ワールドタイム

購入時に設定した自宅の日時とは別に、海外旅行などで訪問する都市の日時を1都市選んで表示することができます。世界162都市（32タイムゾーン）に対応しています。

1. 【▲】【▼】で"訪問先"を選び、【▶】を押す

- 通常の時刻表示の地域・都市を変更するときは"自宅"を選びます。

2. 【▲】【▼】で"都市"を選び、【▶】を押す

- "訪問先"の設定でサマータイムを設定するときは、【▲】【▼】で"サマータイム"を選び、"入"に設定します(サマータイムとは、夏の一定期間、日照時間を有効に使うため、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです)。

3. 【▲】【▼】【◀】【▶】で地域を選び、【SET】を押す

4. 【▲】【▼】で都市を選び、【SET】を押す

5. 【SET】を押す

日付や時刻を写し込む(タイムスタンプ)

操作手順:【MENU】→設定タブ→タイムスタンプ

撮影時に画像の右下に、日付や時刻を写し込むことができます。

例)2009年12月24日 午後1時25分

日付	2009/12/24
日付+時刻	2009/12/24 1:25pm
切	日付/時刻は写し込まれません。

- いったん画像に写し込まれた日付や時刻を変更したり、消すことはできません。
- タイムスタンプ機能を使用しなくてもDPOF機能や印刷用ソフトで、日付や時刻を入れてプリントすることができます(104ページ)。

- タイムスタンプを設定して撮影すると、デジタルズームは働きません。
- 下記の撮影では、タイムスタンプは無効となります。
  – ベストショット撮影の一部("名刺や書類を写します"、"ホワイトボードなどを写します")

カメラの日時を設定し直す（日時設定）

操作手順：【MENU】→設定タブ→日時設定

日時を変更した後は【SET】を押して修正結果を確定させます。

【▲】【▼】	カーソル（選択枠）の部分の数字を変えます。
【◀】【▶】	カーソル（選択枠）を移動します。
【BS】（🔒）	12時間表示と24時間表示の切り替えができます。

- 入力できる日付は、1980年〜2049年です。
- 日時を設定する前にワールドタイムの自宅の設定（142ページ）を自分の住んでいる地域にしないと、ワールドタイムの日時が正しく表示されません。

日付の表示の並びを変える（表示スタイル）

操作手順：【MENU】→設定タブ→表示スタイル

画面に表示される日付の表示スタイルを3つの中から選ぶことができます。

例）2009年12月19日

年／月／日	09/12/19
日／月／年	19/12/09
月／日／年	12/19/09

- 操作パネル上の日付の表示（25ページ）も、下記のように切り替えることができます。
  "年／月／日"、"月／日／年"を選んだ場合：月／日の順
  "日／月／年"を選んだ場合：日／月の順

表示言語を切り替える(Language)

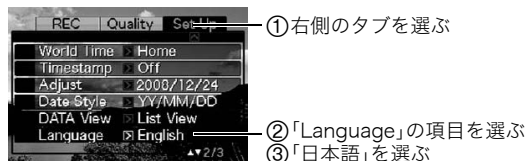
操作手順:【MENU】→設定タブ→Language

画面のメッセージの言語を設定します。

画面が外国語表示になってしまったとき

①右側のタブを選ぶ

②「Language」の項目を選ぶ

③「日本語」を選ぶ

【BS】( )を押した直後の書類データの表示方法を設定する(DATAボタン)

操作手順:【MENU】→設定タブ→DATAボタン

詳しくは136ページをご覧ください。

電池の消耗を抑える(スリープ)

操作手順:【MENU】→設定タブ→スリープ

一定時間操作しないと液晶モニターの表示を消します。何かボタンを押すと、表示が戻ります。

設定できる値:30秒、1分、2分、切(切を選ぶと、スリープ機能が作動しません)

以下の状態のときは、スリープ機能は働きません。
- 再生モード
- カメラをパソコンなどの機器に接続しているとき
- スライドショー中
- オートシャッターの撮影待機中
- ボイスレコード録音･再生中
- 動画撮影･再生中
- スリープ機能とオートパワーオフ機能の設定が同じ時間の場合、オートパワーオフ機能が優先されます。

電池の消耗を抑える（オートパワーオフ）

操作手順：【MENU】→設定タブ→オートパワーオフ

電池消耗を抑えるため、一定時間操作しないと電源が切れます。

設定できる値：1分、2分、5分（再生モードでは5分に固定されます）
以下の状態のときは、オートパワーオフ機能は働きません。
- カメラをパソコンなどの機器に接続しているとき
- スライドショー中
- ボイスレコード録音･再生中
- 動画撮影･再生中

【📷】、【▶】の動作を設定する（REC／PLAY）

操作手順：【MENU】→設定タブ→REC／PLAY

パワーオン	【📷】（撮影）や【▶】（再生）を押すと、電源が入ります。
パワーオン／オフ	【📷】（撮影）や【▶】（再生）を押して、電源を入れたり切ったりできます。
切	【📷】（撮影）や【▶】（再生）を押しても、電源は入りません。

- “パワーオン／オフ”に設定しているときは、撮影モードで【📷】（撮影）を押した場合と再生モードで【▶】（再生）を押した場合に電源が切れます。
- テレビに画像を映し出す場合は、“切”以外に設定する必要があります。

USBの通信方法を切り替える（USB）

操作手順：【MENU】→設定タブ→USB

パソコンやプリンターなどの外部機器と接続するときの、USB通信の方法を切り替えることができます。

Mass Storage	パソコンを接続する場合に選びます。パソコンにカメラを外部記憶装置として認識させる方法です。通常、パソコンへの画像の保存の操作時（付属のソフト「Photo Loader with HOT ALBUM」使用時）はこちらを選んでください。
PTP (PictBridge)	PictBridge対応（100ページ）のプリンターを接続する場合に選びます。画像データを外部接続機器に簡単に転送するための接続方法です。

画面の横縦比とビデオ出力の方式を変更する(ビデオ出力)

操作手順:【MENU】→設定タブ→ビデオ出力

本機では、ビデオ信号をNTSCまたはPAL、テレビ画面のアスペクト比(横縦比)を4:3または16:9のいずれかで出力できます。

NTSC	日本のほか、アメリカなどでも使用されています。
PAL	ヨーロッパなどで使用されています。

4:3	通常の画面比率のテレビ用
16:9	ワイド画面のテレビ用

- お使いのテレビ画面のアスペクト比(4:3または16:9)に合わせて設定してください。このとき、テレビ側のアスペクト比の設定も正しく設定されていないと、画面が正常に表示されない場合があります。
- 本機のビデオ方式とテレビのビデオ方式が合わないと正しく表示されません。
- NTSC、PAL以外の方式のテレビでは、画像は正しく表示されません。

メモリーをフォーマットする（フォーマット）

操作手順：【MENU】→ 設定タブ → フォーマット

カメラにメモリーカードが入っている場合はメモリーカードを、メモリーカードが入っていない場合は内蔵メモリーをフォーマットできます。

- フォーマットすると、メモリーの内容がすべて消去され、元に戻すことはできません。本当にフォーマットしてもよいかどうかをよく確かめてから行ってください。
- 内蔵メモリーをフォーマットした場合、次の画像も同時に消去されます。
  - 顔認識でファミリー登録した内容
  - プロテクトされた画像
  - ベストショットモードでカスタム登録した内容
  - 起動画面に設定した画像
- メモリーカードをフォーマットした場合、次の画像も同時に消去されます。
  - プロテクトされた画像
- フォーマットするときは、充分に充電された電池を使用してください。フォーマット中に電源が切れると、正しくフォーマットされず、カメラが正常に動作しなくなる恐れがあります。
- フォーマット中は、絶対に電池カバーを開けないでください。カメラが正常に動作しなくなる恐れがあります。

各種設定を購入直後の設定に戻す（リセット）

操作手順：【MENU】→ 設定タブ → リセット

購入直後の設定（初期値）については、168ページを参照ください。

下記の項目は、リセットしても初期値に戻りません。

ワールドタイムの詳細設定、日時設定、表示スタイル、Language、ビデオ出力

液晶モニターの表示内容を切り替える

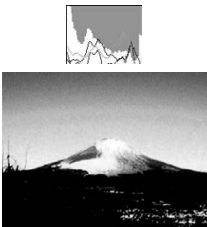
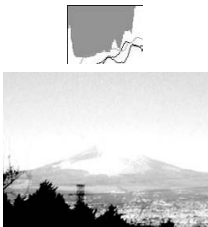
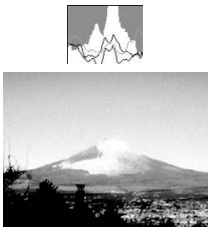
【▲】(DISP)を押すごとに、画面に表示される情報表示の有無が選べます。撮影モード、再生モードでそれぞれ設定できます。

情報表示あり	設定内容などの情報が表示されます。
ヒストグラム付	設定内容などの情報に加え、ヒストグラム(151ページ)が画面の左側に表示されます。 ヒストグラム
切	設定内容などの情報を表示しません。

露出を確認する(ヒストグラム)

液晶モニター上にヒストグラムを表示させることで、露出をチェックしながら撮影することができます。再生モードでは撮影された画像のヒストグラムを見ることができます。

- “左右キー設定”で“EVシフト”の切り替えを【◀】【▶】に割り当てると(68ページ)、ヒストグラムを確認しながら【◀】【▶】で露出を補正して撮影することができます。

ヒストグラム

参考

- 撮影したい画像を意図的に露出オーバーやアンダーにする場合もあるので、必ずしも中央に寄ったヒストグラムが適正となる訳ではありません。
- 露出補正には限界がありますので、調整しきれない場合があります。
- フラッシュ撮影など、撮影したときの状況によっては、ヒストグラムでチェックした露出とは異なる露出で撮影される場合があります。

■ ヒストグラムの見かた

ヒストグラム（輝度成分分布表）とは、画像の明るさのレベルをピクセル数によりグラフ化したものです。縦軸がピクセル数、横軸が明るさを表します。ヒストグラムが片寄っていた場合は、露出補正（EVシフト）すると、ヒストグラムを左右に移動させることができます。グラフが中央に寄るように補正をすることによって、適正露出に近づけることができます。さらに静止画ではR（赤）、G（緑）、B（青）の色成分が独立したヒストグラムも同時に表示されるので、色ごとのオーバー・アンダー状況が把握することができます。

典型的なヒストグラムの例		
全体的に暗い画像は左寄りのヒストグラムになります。また、あまり左に寄り過ぎていると、黒つぶれを起こしている可能性もあります。	全体的に明るい画像は右寄りのヒストグラムになります。右に寄り過ぎていると、白飛びを起こしている可能性もあります。	全体的に適切な明るさの画像は中央寄りのヒストグラムになります。

付録

使用上のご注意

■ データエラーのご注意

本機は精密な電子部品で構成されており、以下のお取り扱いをすると内部のデータが破壊される恐れがあります。

- カメラの動作中に電池やメモリーカードを抜いた
- 電源を切ったときに後面ランプが緑色に点滅している状態で電池やメモリーカードを抜いた
- 通信中にUSBケーブルがはずれた
- 消耗した電池を使用し続けた
- その他の異常操作

このような場合、画面にメッセージが表示される場合があります(176ページ)。メッセージに対応した処置をしてください。

■ 使用環境について

- 使用可能温度範囲:0〜40℃
- 使用可能湿度範囲:10〜85%(結露しないこと)
- 次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光の当たる場所、湿気やホコリの多い場所
  - 冷暖房装置の近くなど極端に温度、湿度が変化する場所
  - 日中の車内、振動の多い場所

■ 結露について

真冬に寒い屋外から暖房してある室内に移動するなど、急激に温度差の大きい場所へ移動すると、本機の内部や外部に水滴が付き（結露）、故障の原因となります。結露を防ぐには、本機をビニール袋で密封しておき、移動後に本機を周囲の温度に充分慣らしてから取り出して、電池カバーを開けたまま数時間放置してください。

■ 液晶モニターについて

- 本機の液晶モニターには強化ガラスを使用していますが、液晶モニターに強い衝撃を与えないように、お取り扱いには十分に注意してください。万一、液晶モニターのガラスが割れた場合は、破損部に手を触れないでください。破損部でけがをする恐れがあります。
- カメラをポケットやカバンなどに収納するときは、別売りのソフトケースなど液晶モニターに金属などの硬い部材が当たらないようなものに収納されることをおすすめします。

■ レンズについて

- レンズ面は強くこすったりしないでください。レンズ面に傷が付いたり、故障の原因となります。
- レンズの特性（歪曲収差）により、撮影した画像の直線が歪む（曲がる）場合がありますが、故障ではありません。

■ カメラのお手入れについて

- レンズ面やフラッシュ面には触れないでください。レンズ面やフラッシュ面が指紋やゴミなどで汚れていると、カメラ本体の性能が十分に発揮できませんので、ブロアー等でゴミやホコリを軽く吹き払ってから、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- 本機が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 液晶モニターは強化ガラスが使用されているため、表面に曇りや手あか、ほこりなどによる汚れが目立つ場合があります。その場合は、ブロアー等でゴミやホコリを軽く吹き払ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。

■ 充電式電池の取り扱いについて（リサイクルのお願い）

Li-ion 00

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

＜最寄りのリサイクル協力店へ＞
詳細は、有限責任中間法人JBRCのホームページをご参照ください。
- ホームページ　http://www.jbrc.com/

■ 使用済み充電式電池の取り扱い注意事項

- プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- 被覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。

■ 充電器ご使用時のご注意

- ●表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・故障・感電の原因となります。
- ●電源ケーブルのコードを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。電源コードが破損し、火災・事故・感電の原因となります。
- ●電源ケーブルのコードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・故障・感電の原因となります。
- ●濡れた手で電源ケーブルのコードを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ●タコ足配線をしないでください。火災・故障・感電の原因となります。
- ●万一、電源ケーブルのコードが傷んだら（芯線の露出・断線など）、カシオテクノ修理相談窓口またはお買い上げの販売店に連絡してください。そのまま使用すると火災・故障・感電の原因となります。

- 充電中、充電器は若干熱を持ちますが、故障ではありません。
- ご使用にならないときは、電源ケーブルをコンセントからはずしてください。
- 充電器の上に毛布などがかぶさらないようにしてください。火災の原因となります。

■ その他の注意

使用中、本機は若干熱を持ちますが、故障ではありません。

■ 著作権について

カメラで記録した静止画や動画は、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。ただし、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。また、これらのファイルを有償・無償に関わらず、権利者の許可なく、ネット上のホームページや共有サイトなどに掲載したり、第三者に配布したりすることも著作権法や国際条約で固く禁じられています。たとえば、録画したTV番組やライブコンサートの映像、音楽ビデオなど自分で撮影や録画したものであっても、動画共有サイトなどに掲載したり配付したりすると、他者の権利を侵害する恐れがあります。万一、本機が著作権法上の違法行為に使用された場合、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

本文中の以下の用語は、それぞれ各社の登録商標または商標です。なお、本文中には、™マーク、®マークを明記していません。
- SDHCロゴは商標です。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer、Windows Media、Windows Vista、およびDirectXは、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。

- Macintosh、Mac OS、QuickTime、QuickTimeロゴ、およびiPhotoは、Apple Inc.の商標です。
- MultiMediaCardは、独Infineon Technologies AG社の商標であり、MMCA（MultiMediaCard Association）にライセンスされています。
- MMC*plus*はMultiMediaCard Associationの商標です。
- T-Time、ドットブック（.book）は株式会社ボイジャーの登録商標です。
- Adobe、およびReaderは、米国Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- HOT ALBUMおよびHOT ALBUMロゴは、コニカミノルタフォトイメージング（株）の登録商標または商標であり、ホットアルバムコム（株）にライセンスされています。
- YouTube、YouTubeロゴおよび "Broadcast Yourself" は、YouTube, LLC社の商標または登録商標です。
- EXILIM、Photo Loader、Photo Transport、CASIO DATA TRANSPORT、およびYouTube Uploader for CASIOは、カシオ計算機（株）の登録商標または商標です。
- Photo Loader with HOT ALBUMは、HOT ALBUMとPhoto Loaderをベースに開発された、カシオ計算機（株）およびホットアルバムコム（株）の著作物であり、著作権およびその他の権利は、これらに帰属します。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

本製品に付属するソフトウェアを、無断で営業目的で複製（コピー）したり、頒布したり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。

当製品には、イーソル株式会社のリアルタイムOS、PrKERNELv4が搭載されています。

PrKERNELv4®

本製品のYouTubeアップロード機能は、YouTube, LLC社からのライセンスの元に搭載されています。ただし、本製品がYouTubeアップロード機能を備えることが、YouTube, LLC社が本製品を保証または推薦することを意味するわけではありません。

電源について

充電について

【CHARGE】ランプが赤色に点灯しないときは

周辺温度または充電器の温度が高温または低温状態で、充電できないことを示しています。そのまま常温で放置してください。充電可能な温度になると充電が始まり、【CHARGE】ランプが赤色に点灯します。

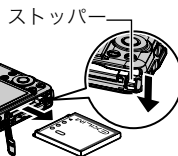
【CHARGE】ランプが赤色に点滅したときは

電池の不良、電池のセット不良を示しています。電池を充電器から取り出し、充電器との接点部の汚れを調べてください。汚れていたら、乾いた布で拭いてください。電源コードがコンセント、充電器からはずれかけていないかも確認してください。

上記の処置をしてもエラーが起こる場合は、電池の不良が考えられます。カシオテクノ修理相談窓口にお問い合わせください。

電池を交換する

1. 電池カバーを開き、電池を取り出す

液晶モニターを上に向けた状態で、ストッパーを矢印方向へずらし、出てきた電池を引き抜きます。

2. 新しい電池を入れる

電池に関するご注意

■ 使用上のご注意

- 寒い場所では、電池の特性上、充分に充電されていても、使用時間が短くなります。

- 5℃～35℃の温度範囲で充電してください。範囲外の温度では、充電時間が長くなったり、充分な充電ができないことがあります。
- 充電直後でも電池の使用時間が大幅に短くなった場合は、電池の寿命と思われますので、新しいものをお買い求めください。なお、古い電池は使用せずに充電式電池リサイクル協力店へお持ちください(154ページ)。

■ 保管上のご注意

- 充電された状態で長期間保管すると電池の特性が劣化することがあります。しばらく使わない場合は、使い切った状態で保管してください。
- 使用しないときは必ず電池をカメラから取りはずしてください。取り付けたままにしておくと、電源が切れていても微少電流が流れていますので、電池が消耗し、充電に時間がかかったり、カメラがこわれたりします。
- 乾燥した涼しい場所(20℃以下)で保管してください。

海外で使うときは

■ 使用上のご注意

- 付属の充電器はAC100V～240V、50/60Hzの電源に対応していますが、使用する国・地域によって電源ケーブルのプラグ形状等が異なるため、あらかじめ旅行代理店などにお問い合わせください。
- 充電器の電源に、電圧変換器等はご使用にならないでください。故障の原因となります。

■ 予備の電池について

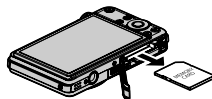
- 旅先で電池が切れて撮影ができなくなってしまうことを防ぐため、フルに充電した予備の電池(NP-60)をお持ちになることをおすすめします。
- 電池はお買い求めの販売店またはカシオ・オンラインショッピングサイト(e-カシオ)でご購入ください。(e-カシオ: http://www.e-casio.co.jp/)

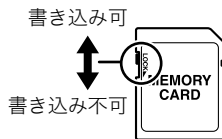
メモリーカードについて

使用できるメモリーカード、メモリーカードの入れ方については15ページをご覧ください。

メモリーカードを交換する

メモリーカードを押すとカードが少し出てきますので、引き抜いて別のメモリーカードを入れます。

- 後面ランプが緑色に点滅している間にメモリーカードを取り出さないでください。撮影された画像が記録されなかったり、メモリーカードを破壊する恐れがあります。

■ メモリーカードについて

- SDメモリーカードまたはSDHCメモリーカードには、書き込み禁止スイッチがあります。誤って消去する不安があるときは使用してください。ただし、撮影・フォーマット・消去時は解除しないと各操作が実行できません。
- 画像を再生したときに異常が発生した場合などは、フォーマット操作（149ページ）で復帰できますが、外出先などでこの操作ができない場合に備えて複数枚のメモリーカードをお持ちになることをおすすめします。
- メモリーカードは撮影／消去を繰り返すとデータ処理能力が落ちてくるので、定期的にフォーマットすることをおすすめします。
- 静電気、電気的ノイズ等により、記録したデータが消失または破壊することがありますので、大切なデータは別のメディア（CD-R、CD-RW、ハードディスクなど）にバックアップして控えをとることをおすすめします。

■ メモリーカードのご使用上の注意

カードの種類によって処理速度が遅くなる場合があります。特に高品位（UHQ、UHQワイド、HQ、HQワイド）の動画は正常に記録できない場合があります。また、使用するメモリーカードによっては、記録時間がかかるため、コマ落ちする場合があります。このとき、“[icon]”と“●REC”が点滅します。メモリーカードは、最大転送速度が10MB／秒以上のメモリーカードの使用をおすすめします。

■ メモリーカードやカメラ本体を廃棄／譲渡するときのご注意

本機の「フォーマット」や「消去」機能では、メモリーカード内のファイル管理情報だけが変更され、データそのものが変更されないことがあります。メモリーカード内のデータは、お客様の責任において管理してください。たとえば以下のような手法をおすすめします。

- 廃棄の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のデータ消去専用ソフトなどを使用してメモリーカード内のデータを完全に消去する。
- 譲渡の際は、市販のデータ消去専用ソフトなどを使用してメモリーカード内のデータを完全に消去する。

また、内蔵メモリーのデータは「フォーマット」機能（149ページ）で完全に消去してからカメラ本体を廃棄・譲渡することをおすすめします。

同梱ソフト使用時の動作環境について

使用するソフトによってパソコンに必要な動作環境が異なりますので、必ず確認してください。また、各ソフトの動作環境はアプリケーションを動作させるために必要な最低限の性能です。取り扱う画像サイズや枚数によって、これ以上の性能を必要とします。

●Windows用

Photo Loader with HOT ALBUM 3.1

HDD　：2GB以上

その他：Internet Explorer 5.5以上／DirectX 9.0以上／Windows Media Player 9以上／QuickTime 7.1.3以上

DirectX 9.0c
HDD：インストールに65MB（HDは18MB）

YouTube Uploader for CASIO
- OSが正常に動作すること
- YouTubeサイトにより動画が再生できること
- YouTubeサイトに動画がアップロードできること

Photo Transport 1.0
メモリ：64MB以上
HDD　：約2MB以上

CASIO DATA TRANSPORT 1.0
- OSが正常に動作すること

T-Time
- OSが正常に動作すること

Adobe Reader 8
CPU　：Pentium IIIクラス
メモリ：128MB以上
HDD　：180MB以上
その他：Internet Explorer 6.0以上のインストール

QuickTime 7
メモリ：128MB以上
OS　　：Windows Vista／2000 Servive Pack 4／XP

各ソフトの詳しい動作環境については、付属のCD-ROM（カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア）内の「お読みください」ファイルを参照して、ご確認ください。

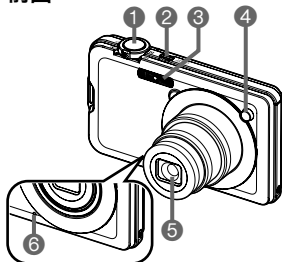
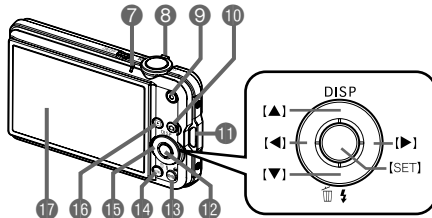
●Macintosh用

CASIO DATA TRANSPORT 1.0
OS　　：OS X 10.2.8以降（OS X 10.3以降を推奨します）
その他：OSが正常に動作すること

T-Time
OS　　：OS X 10.2.8以降（OS X 10.3以降を推奨します）
その他：OSが正常に動作すること

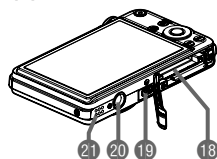
各部の名称

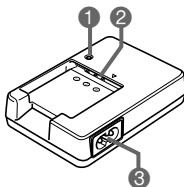
各部の説明が記載されている主なページを（　）内に示します。

■ カメラ本体

❶シャッター（17ページ）
❷【ON/OFF】（電源）
（24ページ）
❸フラッシュ（29ページ）
❹前面ランプ
（65、68ページ）
❺レンズ
❻マイク（48、96ページ）

❼後面ランプ
（17、24、29ページ）
❽ズームレバー
（17、45、78、79ページ）
❾【●】（ムービー）ボタン
（48ページ）
❿【📷】（撮影）ボタン
（17、24ページ）
⓫ストラップ取り付け部
（2ページ）
⓬【SET】ボタン（25ページ）

⓭【BS】（👜）ボタン
（53ページ）
⓮【MENU】ボタン
（60ページ）
⓯コントロールボタン
（【▲】【▼】【◀】【▶】）
（25ページ）
⓰【▶】（再生）ボタン
（21、24ページ）
⓱液晶モニター
（150、165ページ）

底面

⑱電池／メモリーカード挿入部(12、15、157、159ページ)
⑲USB/AV接続端子(81、100、110、124ページ)
⑳三脚穴
　三脚に取り付けるときに使用します。
㉑スピーカー

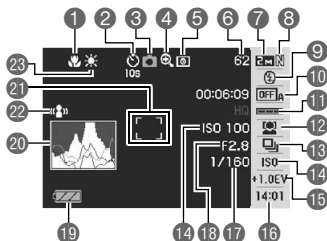
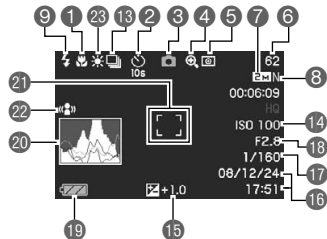
■ 充電器

❶【CHARGE】ランプ
❷ ⊕、⊖接点
❸ACジャック

液晶モニターの表示内容

液晶モニターには、さまざまな情報が、アイコンや数字などで表示されます。

- 下の画面は、情報が表示される位置を示すためのものです。液晶モニターが実際にこの画面のようになることはありません。

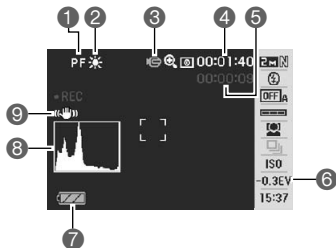
■ 静止画撮影時

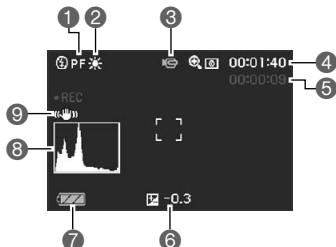
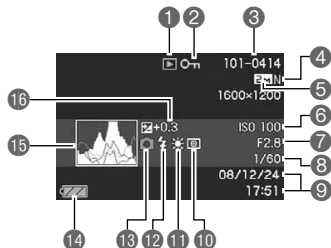
操作パネル入

操作パネル切

❶フォーカス方式(62ページ)
❷セルフタイマーモード(65ページ)
❸撮影の種類(17ページ)
❹画像劣化表示(46ページ)
❺測光方式(74ページ)
❻静止画撮影可能枚数(179ページ)
❼静止画の画像サイズ(26ページ)
❽静止画の画質(71ページ)
❾フラッシュモード(29ページ)
❿オートシャッター(31ページ)
⓫オートシャッターの敏感さ(33ページ)
⓬顔認識(35ページ)
⓭連写(41ページ)
⓮ISO感度(42ページ)
⓯露出補正(43ページ)
⓰日付/時刻(44ページ)
⓱シャッター速度
⓲絞り値
⓳電池残量(13ページ)
⓴ヒストグラム(151ページ)
㉑フォーカスフレーム(17、67ページ)
㉒ブレ軽減(66ページ)
㉓ホワイトバランス設定(73ページ)

参考

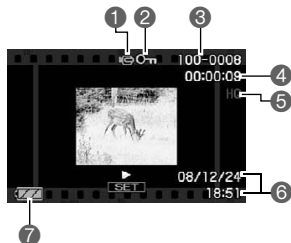
- 絞り値、シャッター速度、ISO感度は、AE(自動露出)が適正でない場合、シャッターを半押ししたとき、オレンジ色で表示されます。

■ 動画撮影時

操作パネル入

操作パネル切

1 フォーカス方式(62ページ)
2 ホワイトバランス設定(73ページ)
3 撮影の種類(48ページ)
4 動画の残り撮影時間(48ページ)
5 動画の撮影時間(48ページ)
6 露出補正(43ページ)
7 電池残量(13ページ)
8 ヒストグラム(151ページ)
9 ブレ軽減(66ページ)

■ 静止画再生時

❶ファイル形態
❷プロテクト表示(93ページ)
❸フォルダ名／ファイル名(128ページ)
❹静止画の画質(71ページ)
❺静止画の画像サイズ(26ページ)
❻ISO感度(42ページ)
❼絞り値
❽シャッター速度
❾日付／時刻(44ページ)
❿測光方式(74ページ)
⓫ホワイトバランス設定(89ページ)
⓬フラッシュモード(29ページ)
⓭撮影の種類
⓮電池残量表示(13ページ)
⓯ヒストグラム(151ページ)
⓰露出補正(43ページ)

■ 動画再生時

❶ファイル形態
❷プロテクト表示(93ページ)
❸フォルダ名／ファイル名(128ページ)
❹動画の撮影時間(77ページ)
❺動画の画質(72ページ)
❻日付／時刻(44ページ)
❼電池残量表示(13ページ)

リセット操作でリセットされる内容

【MENU】を押したときに表示されるメニューで、リセット操作(149ページ)でリセットされる(初期値になる)内容の一覧表です。
ー:この記号の設定項目はリセット操作には影響がありません。

■ 撮影モード

"撮影設定"タブ

フォーカス方式	AF(オートフォーカス)
連写	切
セルフタイマー	切
オートシャッター	切
顔認識	切
ブレ軽減	切
AFエリア	[•]スポット
AF補助光	入
デジタルズーム	入
左右キー設定	切
クイックシャッター	入
グリッド表示	切
撮影レビュー	入
アイコンガイド	入
モードメモリ	BSベストショット:切 オートシャッター:切 フラッシュ:入 フォーカス方式:切 ホワイトバランス:切 ISO感度:切 AFエリア:入 測光方式:切 連写:切 セルフタイマー:切 フラッシュ光量:切 デジタルズーム:入 MF位置:切 ズーム位置:切

“画質設定”タブ

項目	設定
サイズ	10M(3648×2736)
画質(静止画)	標準-N
画質(動画)	HQ
EVシフト	0.0
ホワイトバランス	オート
ISO感度	オート
測光方式	マルチ
ダイナミックレンジ	切
美肌処理	切
カラーフィルター	切
シャープネス	0
彩度	0
コントラスト	0
フラッシュ光量	0
フラッシュアシスト	オート

“設定”タブ

項目	設定
操作パネル	入
表示	ワイド
液晶設定	オート２
操作音	ー
起動画面	切
ファイルNo.	メモリする
ワールドタイム	自宅
タイムスタンプ	切
日時設定	ー
表示スタイル	ー
Language	ー
DATAボタン	リストを表示
スリープ	1分
オートパワーオフ	1分
REC／PLAY	パワーオン
USB	Mass Storage
ビデオ出力	NTSC 4:3
フォーマット	ー
リセット	ー

■ 再生モード

“再生機能”タブ

スライドショー	−
レイアウトプリント	−
モーションプリント	9コマで作成
ムービーカット	−
ダイナミックレンジ	−
ホワイトバランス	−
明るさ編集	0
アングル補正	−
退色補正	−

プリント設定(DPOF)	−
プロテクト	−
日時編集	−
回転表示	−
リサイズ	7M(3072×2304)
トリミング	−
アフレコ	−
コピー	−

“設定”タブ

- 再生モードの“設定”タブの内容は、撮影モードの“設定”タブと同じです。

故障かな？と思ったら

現象と対処方法

現象	考えられる原因と対処
電源について	
電源が入らない。	1) 電池が正しい向きに入っていない(12ページ)。 2) 電池が消耗している可能性があります。電池を充電してください(11ページ)。それでもすぐに電池が消耗するときは電池の寿命です。別売の当社のリチウムイオン充電池(NP-60)をお買い求めください。
電源が勝手に切れた。	1) オートパワーオフが働いた可能性があります(146ページ)。再度電源を入れ直してください。 2) 電池が消耗している可能性があります。電池を充電してください(11ページ)。 3) カメラの温度が一定温度を超えたため、保護動作が働いた可能性があります。カメラの電源を切ったまましばらく放置し、カメラの温度を下げてからお使いください。
電源が切れない。ボタンを押しても、カメラが動作しない。	カメラから電池をいったん取り出し、再度入れ直してください。
撮影について	
シャッターを押しても撮影できない。	1) 再生モードになっている場合は、【 】(撮影)を押して撮影モードにしてください。 2) フラッシュの充電中は、フラッシュの充電が終わるまで待ってください。 3) “メモリがいっぱいです”と表示されている場合は、パソコンに画像を転送後、不要な画像を消去するか、別のメモリーカードをセットしてください。

現象	考えられる原因と対処
オートフォーカスなのにピントが合わない。	1) レンズが汚れている場合は、レンズの汚れを取ってください。 2) 被写体がフォーカスフレームの中央にありません。 3) ピントの合いにくい被写体の可能性があります(23ページ)。マニュアルフォーカスモードに切り替えて手動でピントを合わせてください(62ページ)。 4) 手ブレしている可能性がありますので、ブレ軽減の撮影状態に設定してください(66ページ)。または、三脚を使用してください。 5) シャッターを半押しせず、クイックシャッターで撮影した場合にピントが合わない場合があります。シャッターの半押しを確実に行ってピントを合わせてください。
撮影した画像の被写体がボケている。	ピントが合っていない可能性があります。ピントを合わせたい被写体にフォーカスフレームを合わせて撮影してください。
フラッシュが発光しない。	1) フラッシュの発光方法が"⊛"(発光禁止)になっている場合は、発光方法を他の方法に切り替えてください(29ページ)。 2) 電池が消耗している場合は、電池を充電してください(11ページ)。 3) ベストショットモードでフラッシュが"⊛"(発光禁止)のシーンを選んでいる場合は、必要に応じてフラッシュの発光方法を切り替えるか(29ページ)、撮影したいシーンを選び直して(53ページ)ください。
セルフタイマーでの撮影の途中で電源が切れた。	電池が消耗している可能性があります。電池を充電してください(11ページ)。
液晶モニターに表示される画像のピントがあまい。	1) マニュアルフォーカスモードでピント合わせがずれています。ピントを正しく合わせてください(62ページ)。 2) 被写体が風景や人物なのに"🌷"(マクロモード)になっています。風景や人物を撮影する場合は、オートフォーカスモードにしてください(62ページ)。 3) 接写しているのに、オートフォーカスモードや"∞"(無限遠モード)になっています。接写撮影をする場合は"🌷"(マクロモード)にしてください(62ページ)。

現象	考えられる原因と対処
液晶モニターに表示される画面に縦線が入る。	極端に明るい被写体を撮影すると、液晶モニター上の画像に、縦に尾を引いたような光の帯が表示される場合があります（スミア現象）。これはCCD特有の現象で、故障ではありません。なお、この帯は静止画には記録されませんが、動画にはそのまま記録されますので、ご注意ください。
画像にノイズが入る。	1) 被写体が暗いとカメラの感度が自動的に上がるため、ノイズが発生する場合があります。ライトなどを使用して明るくして撮影してください。 2) 暗い場所でフラッシュを“⊘”（発光禁止）にして撮影すると、ノイズが発生し、多少ざらついた感じになることがあります。その場合は、フラッシュの発光方法を切り替えるか（29ページ）、ライトなどを使用して明るくして撮影してください。 3) 静止画撮影でフラッシュアシスト機能、またはダイナミックレンジ機能を使うと、ノイズが増えることがあります。ライトなどを使用して明るくして撮影してください。
撮影したのに画像が保存されていない。	1) 記録が終了する前に電池切れになった場合、画像は保存されません。電池残量表示が ▭ になったら、速やかに電池を充電してください（13ページ）。 2) 記録が終了する前にメモリーカードを抜いた場合、画像は保存されません。記録が終了する前にメモリーカードを抜かないでください。
風景が明るいのに人物の顔が暗くなってしまった。	人物が光量不足です。フラッシュを“⚡”（強制発光）にしてください（日中シンクロ撮影）（29ページ）。または、EVシフトを＋側に調整してください（43ページ）。
海岸やスキー場で撮影すると被写体が暗くなる。	海岸や雪面からの強い光の反射に露出が合っているため、露出不足になっています。フラッシュを“⚡”（強制発光）にしてください（日中シンクロ撮影）（29ページ）。または、EVシフトを＋側に調整してください（43ページ）。
フォーカスフレームが表示されない。	オートシャッターを“スマイル検出”に設定した状態でカメラの電源を切った場合、次に電源を入れたとき、カメラは顔認識の“通常認識”に設定されます。手動で顔認識から設定を変更するか、モードメモリの「オートシャッター」を“入”に設定してください（70ページ）。

現象	考えられる原因と対処
デジタルズーム(HDズーム含む)が効かない。ズームバーが3.0倍までしか表示されない。	1) デジタルズームの設定が"切"になっている可能性があります。設定を"入"にしてください(68ページ)。 2) タイムスタンプを使用していると、デジタルズームが使用できません。タイムスタンプの設定を"切"にしてください(143ページ)。
ファミリー登録したのに、顔が正しく認識されない。	ファミリー登録では顔の特徴情報を登録していますが、良好な情報として保存されていない可能性があります。また、撮影アングルや表情によっては認識しにくい場合があります。正しく認識されない人物の顔を再度ファミリー登録してみてください(36ページ)。
オートシャッター撮影で、待っていてもなかなか自動的に撮影されない。	極端に明るい環境、極端に暗い環境、または極端に動きの速い被写体など撮影環境によっては自動的に撮影されない場合があります。そのような場合は「オートシャッターの敏感さ」を再設定してお試しください(33ページ)。または、撮影待機中にシャッターをもう一度押して、強制的に撮影してください。
動画撮影中に画像がぼける。	1) 撮影範囲外のためピントが合っていません。撮影範囲内で撮影してください。 2) レンズが汚れている可能性があります。清掃してください(153ページ)。
再生について	
再生した画像の色が撮影時に液晶モニターで見た色と違う。	太陽光など光源からの直接光がレンズに当たっている可能性があります。直接光がレンズに当たらないようにしてください。
画像が表示されない。	DCF規格に準拠していない他のデジタルカメラで撮影したメモリーカードを使用した場合は、ファイル管理形式が異なるため再生できません。
画像編集(レイアウトプリント、リサイズ、トリミング、アングル補正、退色補正、日時編集、回転)ができない。	次の画像は編集できません。 • モーションプリント機能で作成した画像 • 動画 • 他のカメラで撮影した画像

	現象	考えられる原因と対処
その他		
	画面に表示される日時が合っていない。	日時の設定が間違っているので、日時を設定し直してください(144ページ)。
	画面に表示される言葉が外国語になっている。	表示言語の設定が間違っているので、表示言語を設定し直してください(145ページ)。
	パソコンにUSB接続しても画像が取り込めない。	1) USBケーブルが確実に接続されていない可能性があります。コネクタ端子部を確認して、確実に接続してください。 2) Windows 98SE／98の場合、USBドライバがインストールされていない可能性があります。USBドライバをインストールしてください(110ページ)。USBドライバはカシオデジタルカメラオフィシャルWebサイト(http://dc.casio.jp/)からダウンロードしてください。 3) Windows 98SE／98の場合、USBドライバが間違ってインストールされてしまった可能性があります。USBドライバを正しくインストールし直してください(110ページ)。 4) USB通信の方法が正しく設定されていない可能性があります。USB通信の方法を接続する機器に合わせて正しく設定してください(110、124ページ)。 5) カメラの電源が入っていない場合は、電源を入れてください。
	カメラの電源を入れると、言語設定画面が表示される。	1) ご購入直後の初期設定をしていないか、電池が消耗した状態でカメラを放置しています。各設定を確実に行ってください(13、145ページ)。 2) カメラ内部のメモリー管理エリアが壊れている恐れがあります。この場合は、リセット操作によりカメラの設定内容を初期値に戻してください(149ページ)。その後、各設定を確実に行ってください。再度カメラの電源を入れたときに言語設定画面が表示されなければ、カメラ内部のメモリー管理エリアが修復されました。 再度電源を入れても言語設定画面が表示される場合は、カシオテクノ修理相談窓口(192ページ)またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

画面に表示されるメッセージ

圧縮に失敗しました	画像データ記録中に圧縮不可能状態のときに表示されます。撮影し直してください。
カードが異常です	メモリーカードに異常が発生したときに表示されます。電源を切って、メモリーカードを差し直してください。再度電源を入れても同じメッセージが表示されるときは、フォーマットしてください(149ページ)。 **重要** • フォーマットを行うとメモリーカード内のすべての内容(ファイル)が消えてしまいます。フォーマットを行う前にパソコン等を利用して、メモリーカード内の正常なファイルを保存してください。
カードがフォーマットされていません	メモリーカードがフォーマットされていないときに表示されます。メモリーカードをフォーマットしてください(149ページ)。
カードがロックされています	SDメモリーカードまたはSDHCメモリーカードに付いているLOCKスイッチがロックされている状態です。この状態では、記録、消去などファイルを操作することができません。 LOCKスイッチ LOCK MEMORY CARD
この機能は使用できません	カメラにメモリーカードを入れない状態で、内蔵メモリーからメモリーカードへファイルをコピーしようとしたときに表示されます(98ページ)。
この画面は補正できませんでした	補正が実行できなかった場合に表示されます。補正せずに画像が保存されます(57ページ)。

このファイルは再生できません	ファイルが壊れているか、本機で表示できないファイルを表示しようとしています。
これ以上登録できません	ベストショットモードで「SCENE」フォルダの中にファイルが999シーンある状態でカスタム登録しようとした場合に表示されます(55ページ)。
設定したファイルが見つかりません	スライドショーの“表示画面”で設定した画像が見つからないときに表示されます。もう一度設定し直してください(83ページ)。
接続エラー	• プリンター接続時に、カメラのUSB設定がプリンターのUSB接続方式と合っていない場合に表示されます(100ページ)。 • Windows 98SE／98の場合、パソコン接続時に、USBドライバがインストールされていない場合に表示されます(110ページ)。
電池容量が無くなりました	電池がなくなったときに表示されます。
電池容量が無くなりました ファイルが保存されませんでした	電池がなくなったため、撮影した画像ファイルが保存されませんでした。
登録可能な画像がありません	ベストショットモードで登録できる画像がないときに表示されます。
ファイルがありません	まだ何も記録していない状態、または記録内容をすべて消去して本機にファイルが一つもない状態です。
フォルダが作成できません	999番のフォルダの中に9999番のファイルが登録されている状態で、撮影しようとしたときに表示されます。撮影を続けるには、不要なファイルを消去する必要があります(22ページ)。

プリントする画像がありません DPOF設定してください	プリントする画像が指定されていないときに表示されます。DPOFの設定を行ってください(102ページ)。
プリントエラー	プリント中のエラー時に表示されます。 • プリンター電源オフ、 • プリンター本体のエラー、など
メモリがいっぱいです	撮影可能枚数を使い切った場合、または編集後のファイルを保存できるメモリーの空きがない場合に表示されます。不要なファイルを消去してください(22ページ)。
もう一度、電源を入れ直してください	レンズに障害物が当たると、このメッセージが表示され、電源が切れます。障害物がないことを確認して、再度電源を入れてください。
用紙を補充してください	プリント時に、プリンターの用紙が切れている場合に表示されます。
レンズエラー	レンズが予期せぬ動作をしたとき、このメッセージが表示され、電源が切れます。再度電源を入れても同じメッセージが表示される場合は、カシオテクノ修理相談窓口(192ページ)またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ALERT	カメラの温度が一定温度を超えたため、保護動作が働いた可能性があります。カメラの電源を切ったまましばらく放置し、カメラの温度を下げてからお使いください。
SYSTEM ERROR	カメラのシステムが壊れていますので、カシオテクノ修理相談窓口(192ページ)またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

撮影可能枚数と撮影可能時間

静止画

画像サイズ（pixels）	画質	画像ファイルサイズ	内蔵メモリー11.8MB	SDメモリーカード1GB
10M（3648×2736）	高精細-F	約6.4MB	約1枚	約151枚
	標　準-N	約3.38MB	約3枚	約286枚
	エコノミー-E	約2.27MB	約5枚	約426枚
3:2（3648×2432）	高精細-F	約5.6MB	約2枚	約172枚
	標　準-N	約2.97MB	約4枚	約325枚
	エコノミー-E	約2MB	約5枚	約483枚
16:9（3648×2048）	高精細-F	約4.59MB	約2枚	約210枚
	標　準-N	約2.46MB	約4枚	約393枚
	エコノミー-E	約1.67MB	約7枚	約579枚
7M（3072×2304）	高精細-F	約4.3MB	約2枚	約224枚
	標　準-N	約2.31MB	約5枚	約418枚
	エコノミー-E	約1.57MB	約7枚	約616枚
4M（2304×1728）	高精細-F	約2.5MB	約4枚	約386枚
	標　準-N	約1.4MB	約8枚	約690枚
	エコノミー-E	約900KB	約13枚	約1074枚
2M（1600×1200）	高精細-F	約1.26MB	約9枚	約767枚
	標　準-N	約790KB	約15枚	約1224枚
	エコノミー-E	約470KB	約25枚	約2057枚
VGA（640×480）	高精細-F	約330KB	約35枚	約2930枚
	標　準-N	約190KB	約61枚	約5088枚
	エコノミー-E	約140KB	約83枚	約6906枚

動画

画質 (pixels)	1ファイル最大サイズ	転送レート（フレームレート）	内蔵メモリー 11.8MB	SDメモリーカード1GB	1分録画時のファイルサイズ
UHQ 640×480	1回の撮影で最大4GBまで	約5.8メガビット/秒（30フレーム/秒）	約13秒	約22分47秒	約43.3MB
UHQワイド 848×480		約7.0メガビット/秒（30フレーム/秒）	約11秒	約18分52秒	約52.3MB
HQ 640×480		約3.8メガビット/秒（30フレーム/秒）	約19秒	約34分49秒	約28.3MB
HQワイド 848×480		約4.4メガビット/秒（30フレーム/秒）	約17秒	約30分3秒	約32.8MB
Normal 640×480		約2.1メガビット/秒（30フレーム/秒）	約34秒	約1時間2秒	約15.7MB
LP 320×240		約545キロビット/秒（15フレーム/秒）	約2分9秒	約4時間	約4.1MB
YouTube 640×480	1回の撮影で最大10分まで	約1.4メガビット/秒（30フレーム/秒）	約51秒	約1時間34分	約10.4MB

※撮影できる枚数は目安であり、表示されている枚数よりも少なくなる可能性があります。
※画像ファイルサイズは目安であり、撮影対象により、画像ファイルサイズが変わります。
※SDメモリーカードはパナソニック製のPRO HIGH SPEED SDメモリーカードの場合です。使用するメモリーカードによって撮影枚数は異なる場合があります。
※容量の異なるメモリーカードをご使用になる場合は、おおむねその容量に比例した枚数が撮影できます。

主な仕様／別売品

品　名	デジタルカメラ
機種名	EX-S10
画像ファイル形式	静止画：JPEG（Exif Ver. 2.2／DCF1.0準拠／DPOF対応） 動画：MOV形式、H.264/AVC準拠、IMA-ADPCM音声（モノラル） 音声（ボイスレコード）：WAV形式（モノラル）
記録媒体	内蔵フラッシュメモリー（画像記録エリア：約11.8MB） SD／SDHC／MMC／MMC*plus*
記録画素数	静止画：10M（3648×2736）／3：2（3648×2432）／16：9（3648×2048）／7M（3072×2304）／4M（2304×1728）／2M（1600×1200）／VGA（640×480） 動画：UHQ／HQ／Normal（640×480）、LP（320×240）、UHQワイド／HQワイド（848×480）
消去	1ファイル単位、全ファイル一括消去可能（メモリープロテクト機能付き）
有効画素数	1010万画素
撮像素子	サイズ：1/2.3型正方画素CCD 総画素数：1034万画素
レンズ／焦点距離	F2.8(W)－5.3(T)/f=6.3～18.9mm（35mmフィルム換算で36～108mm相当） 非球面レンズを含む5群6枚
ズーム	光学ズーム3倍／デジタルズーム4倍（光学ズーム併用12倍） HDズーム（光学ズーム併用）最大17.1倍（VGAサイズ）
フォーカス	コントラスト検出方式オートフォーカス • フォーカス方式：オートフォーカス／マクロモード／パンフォーカス／無限遠モード／マニュアルフォーカス選択可能 • AFエリア：スポット／マルチ／追尾選択可能、AF補助光付き
撮影距離範囲（静止画）（レンズ先端から）	オートフォーカス：約40cm～∞（W端） マクロ：約15cm～約50cm（W端） 無限遠：∞（W端） マニュアルフォーカス：約15cm～∞（W端） ※ 光学ズームにより撮影距離は変化します。
測光方式	撮像素子によるマルチパターン測光／中央重点測光／スポット測光
露出制御	プログラムAE
露出補正	－2.0EV～＋2.0EV（1/3EVステップ）
シャッター方式	CCD電子シャッター／メカシャッター併用
シャッタースピード	静止画（オート）：1/2秒～1/2000秒 静止画（夜景時）：4秒～1/2000秒 ※ カメラの設定により異なる場合があります。

絞り	F2.8(W)～F7.9(W) (NDフィルター併用) ※ 光学ズームにより、絞り値は変化します。
ホワイトバランス	オート／太陽光／曇天／日陰／N昼白色／D昼光色／電球／マニュアルホワイトバランス
感度(標準出力感度、推奨露光指数)	静止画：オート／ISO50／ISO100／ISO200／ISO400／ISO800／ISO1600相当 動画：オート
セルフタイマー	作動時間 約10秒、2秒、トリプルセルフタイマー
フラッシュモード	フラッシュオート／発光禁止／強制発光／ソフト発光／赤目軽減機能
フラッシュ撮影範囲(ISO感度オート時)	W端：通常：約0.2m～約2.8m フラッシュ連写時： 約0.4m～約1.8m T端：通常：約0.4m～約1.5m フラッシュ連写時： 約0.4m～約1.0m ※ 光学ズームにより範囲は変化します。
フラッシュ充電時間	約3秒

撮影／録音関連機能	静止画撮影（音声付き）、マクロ撮影、セルフタイマー撮影、連写（通常連写、高速連写、フラッシュ連写）、ベストショット撮影、オートシャター撮影、顔認識撮影、動画撮影（ムービー、パストムービー、YouTube）（モノラル音声付き）、音声録音（ボイスレコード）
音声記録時間	アフターレコーディング： 1画像につき最長約30秒間 ボイスレコード：約36分52秒 （内蔵メモリーの場合）
画像モニター	2.7型ワイドTFTカラー液晶 （高性能クリア液晶） 230,160（959×240）ドット
ファインダー	液晶モニター
時計機能	クォーツデジタル時計内蔵 日付・時刻： 画像データと同時に記録 タイムスタンプ機能あり 自動カレンダー：2049年まで
ワールドタイム	世界162都市（32タイムゾーン）に対応 都市名、日付、時刻、サマータイム
入出力端子	USB/AV接続 Hi-Speed USB対応
マイク	モノラル
スピーカー	モノラル
電源	リチウムイオン充電池 （NP-60）×1個

電池寿命

下記の電池寿命は温度23℃で使用した場合の電源が切れるまでの目安であり、保証時間または保証枚数ではありません。低温下で使うと、電池寿命は短くなります。

撮影枚数(CIPA)※1	約280枚
連続再生時間(静止画)※2	約3時間10分
動画連続撮影時間	約2時間
ボイスレコード録音時間※3	約6時間40分

- 使用電池:NP-60(定格容量:720mAh)
- 記録メディア:SDメモリーカード1GB(SDメモリーカードはパナソニック製のPRO HIGH SPEED SDメモリーカードの場合です)
- 測定条件

※1 撮影枚数(CIPA)
CIPA(カメラ映像機器工業会)規準に準ずる
温度(23℃)、液晶モニターオン、30秒毎にズームのワイド端とテレ端で交互に撮影、フラッシュ発光(2枚に1回)、10回撮影に1度電源を切/入操作

※2 連続再生時間
温度(23℃)、約10秒に1枚ページ送り

※3 ボイスレコード録音時間は、連続で録音したときの時間です。

- 上記は、新品の電池のフル充電状態での数値です。繰り返し使用すると、電池寿命は徐々に短くなります。
- フラッシュ、ズーム、オートフォーカスの使用頻度や電源が入った状態の時間により、撮影時間または枚数は大幅に異なる場合があります。

消費電力	DC3.7V 約4.2W
外形寸法	幅94.2mm×高さ54.6mm×奥行き15.0mm(突起部除く、最薄部13.8mm)
質量	約113g(電池、付属品除く)

■ リチウムイオン充電池(NP-60)

定格電圧	3.7V
定格容量	720mAh
使用周囲温度	0～40℃
外形寸法	幅37.9mm×高さ42.3mm×奥行き5.0mm
質量	約18g

■ 充電器(BC-60L)

入力電源	AC100－240V 80mA 50/60Hz
出力電源	DC4.2V 600mA
使用周囲温度	5～35℃
適合電池	リチウムイオン充電池(NP-60)
充電時間	約1時間30分
サイズ	幅60mm×高さ20mm×奥行き86mm(突起部含まず)
質量	約62g

別売品

- 充電器 BC-60L
- リチウムイオン充電池 NP-60
- ソフトケース ESC-110
- ソフトケース ESC-120
- ソフトケース ESC-121
- ソフトケース ESC-140
- ネックストラップ ENS-1
- ネックストラップ ENS-2
- ネックストラップ ENS-4
- ネックストラップ ENS-5
- ウォータープルーフケース(防水ケース、耐圧水深:40m) EWC-120

別売品は、お買い求めの販売店、またはカシオ・オンラインショッピングサイト(e-カシオ)にご用命ください。
e-カシオ: http://www.e-casio.co.jp/

カシオデジタルカメラに関する情報は、カシオデジタルカメラオフィシャルWebサイトでもご覧になることができます。
http://dc.casio.jp/

索引

英数字

AF エリア 67
AF 補助光. 68
CASIO DATA TRANSPORT. 131
DCF 規格 129
DirectX 116
DPOF 102
DVD レコーダー 82
EV シフト. 43
Exif Print 105
HD ズーム 47
ISO 感度. 42
Language 145
Mass Storage. 110, 124, 147
MMC（マルチメディアカード）. 15
MMC*plus*
（マルチメディアカードプラス）. 15
NTSC 148
PAL. 148
Photo Loader with HOT ALBUM 115
Photo Transport 119
PictBridge. 100, 105
PRINT Image Matching III. 105
PTP. 147
QuickTime. 117, 126
REC ／ PLAY 147
SD メモリーカード 15
SDHC メモリーカード. 15
T-Time. 131
USB 通信. 147
USB ドライバ. 110, 123
YouTube Uploader for CASIO. 117

あ

アイコンガイド. 70
赤目軽減 29
明るさ 140
明るさ編集. 90
アフレコ 96
アングル補正. 91
印刷 99
液晶モニター. 150, 165
オート（撮影）. 17
オートシャッター. .31
オートパワーオフ. 146
オートフォーカス. 23, 62
オートマクロ. 63
音声 51, 96, 97
音量 141

か

回転表示 94
顔認識 35, 66
拡大 78
画質 71, 72
画質設定 71

カスタム登録 55
画素. 26
画像サイズ 26, 95
画像ルーレット 80
カラーフィルター 75
カレンダー表示 79
キーカスタマイズ 68
起動画面 141
強制発光 29
クイックシャッター 69
グリッド表示 69
コピー 98
コントラスト 75

さ

再生. 21, 77
彩度. 75
撮影. 17, 25, 48
撮影設定 62
撮影レビュー 69
左右キー設定 68
時刻. 14, 44, 143
自分撮り 58
シャープネス 75
シャッター 17
充電. 11, 154, 157
消去. 22
消去防止 137
情報. 150
書類データ 131
ズーム. 45
スチルインムービー 50
スライドショー 83
スリープ. 145
静止画. 17, 21
セルフタイマー 65
操作音. 141
操作パネル. .25, 139
測光方式. 74
ソフト発光. 29

た

退色補正. 91
ダイナミックレンジ 74, 89
タイムスタンプ 143
追尾 67
データキャリング 131
デジタルズーム 45, 68
手ブレ. 31, 48, 66
テレビ. 81
電源 11, 157
電池 11, 157
電池残量. 13
動画 48, 77
トリミング. 95

な

内蔵メモリー .15, 98

日時.................. 14, 93, 142, 144
日時設定........................ 144
日時編集........................ 93

は

パストムービー..................... 49
パソコン..................... 106, 131
発光禁止........................ 29
パンフォーカス..................... 62
ビジネスショット.................... 57
被写体ブレ...................31, 66
ヒストグラム...................... 150
日付.....................44, 143, 144
日付プリント...................... 104
ビデオ出力....................... 148
美肌処理........................ 75
表示言語........................ 145
表示スタイル...................... 144
表示メニュー...................... 150
ピント.................... 18, 23, 62
ファイル........................ 128
ファイル No. 142
フォーカスフレーム 18, 67
フォーカス方式..................... 62
フォーカスロック 64
フォーマット....................16, 149
フォルダ.................... 128, 129
フラッシュ....................... 29
フラッシュアシスト 76
フラッシュ光量.....................76
プリンター.......................99
プリント 99
プリント設定.................92, 102
ブレ軽減 66
プロテクト........................93
ベストショット......................53
ボイスレコード.....................51
ホワイトバランス............... 73, 89

ま

マクロ 62
マニュアルフォーカス 62
ムービー 48, 77, 87
ムービーカット.....................87
無限遠 62
メッセージ...................... 176
メッセージの言語.................. 145
メニュー 60
メモリーカード............15, 149, 159
モーションプリント 87
モードメモリ.......................70

や

ユーザー登録................122, 127

ら

リサイズ 95
リセット 149

レイアウト 139
レイアウトプリント 86
連写. 41, 65
録音. 48, 51, 96
露出補正. 43, 150

わ

ワールドタイム 142

保証・アフターサービスについて

■ 保証書はよくお読みください

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

■ 保証期間は保証書に記載されています

■ 修理を依頼されるときは

まず、もう一度、取扱説明書に従って正しく操作していただき、直らないときには次の処置をしてください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口またはお買い上げの販売店が修理をさせていただきます。

- 保証書に「持込修理」と記載されているものは、製品に保証書を添えてご持参またはご送付ください。
- 保証書に「出張修理」と記載されているものは、取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口またはお買い上げの販売店までご連絡ください。

●保証期間が過ぎているときは

取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口またはお買い上げの販売店までご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

■ あらかじめご了承いただきたいこと

- 「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。
  また、特別注文された製品の修理では、ケースなどをカシオ純正部品と交換させていただくことがあります。
- 修理のとき、交換した部品を再生、再利用する場合があります。修理受付時に特段のお申し出がない限り、交換した部品は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理のとき、故障原因の解析のため、データや画像を確認させていただくことがあります。
- 日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。修理品は日本まで移動の上、日本国内のカシオテクノ修理相談窓口にご依頼ください。
- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、生産終了後7年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために不可欠な部品のことです。

■ アフターサービスなどについておわかりにならないときは

取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

お客様ご相談窓口

機能・操作のご相談窓口 ⇨ カシオお客様相談室

■ 製品の機能、操作に関するご質問等に、お電話でお答えします。

0570-088908 市内通話料金のみでご利用いただけます。

携帯電話・PHS・IP電話等をご利用の場合は、03-3320-5365へお掛けください。

受付時間 月曜日～土曜日 AM 9:00～PM5:30
日曜日・祝 日 AM10:00～PM5:00
（システムメンテナンス日等、弊社指定休業日は除く）

修理のご相談窓口
送付修理サービス受付窓口 ⇨ カシオテクノ修理相談窓口

カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

■ 製品の故障・修理に関するご相談に、お電話でお答えします。
■ 修理品をご送付頂く場合は、カシオテクノ修理相談窓口にて承ります。
(修理品をお持込みいただく場合は、カシオテクノ・サービスステーションをご利用ください)
※ご送付される場合の送料および諸掛りはお客様のご負担となります。

東日本リペアセンター（北海道・東北・関東・信越）

0570-004161 市内通話料金のみでご利用いただけます。

携帯電話・PHS・IP 電話等をご利用の場合は､042-560-4161 にお掛けください。
【修理品送付先】〒208-0023 東京都武蔵村山市伊奈平 3-28-2

東海リペアセンター（北陸・近畿・東海）

0570-090109 市内通話料金のみでご利用いただけます。

携帯電話・PHS・IP 電話等をご利用の場合は､0544-27-0109 にお掛けください。
【修理品送付先】〒418-0034 静岡県富士宮市黒田 335-1

中四国コンシューマサービスステーション（中国・四国）

TEL.082-230-5900【修理品送付先】〒736-0068 広島県安芸郡海田町新町 10-13

九州コンシューマサービスステーション（九州・沖縄）

TEL.092-411-2939【修理品送付先】〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵 2-16-23 カシオ福岡ビル 2F

受付時間：月曜日～土曜日 AM9:00～PM6:30（日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く）

※住所・電話番号などは変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

修理サービスメニューについて

お客様のご希望にあわせた様々な修理サービスメニューをご用意させていただいております。各サービス詳細につきましては、弊社ホームページをご覧いただくか、下表の「修理のご依頼先」にてご確認ください。

カシオデジタルカメラサポートホームページ　http://casio.jp/support/dc/

サービスの種類	サービスの概要／修理のご依頼先
送付修理サービス	サービス修理品ご送付受付窓口へご送付いただき、修理完了後、お客様宅へ送付いたします。 尚、修理品をご送付いただく際の送料・諸掛かりはお客様負担となります。 ● ご依頼先(住所・電話番号は前ページに記載しております) **東日本リペアセンター・東海リペアセンター** **中四国コンシューマサービスステーション・九州コンシューマサービスステーション**
持込み修理サービス 	修理品お持込み受付窓口でお預かりし、修理完了後、ご返却いたします。 修理完了後、ご要望によりお客様に完了のお電話をさせていただきます。 (通常の修理代以外の追加費用負担はありません) ● ご依頼先(住所・電話番号は次ページに記載しております) **カシオテクノ　各サービスステーション** (札幌・仙台・埼玉・千葉・秋葉原・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡)
引取り修理サービス	引取り修理をオンラインでお申し込みいただけます。 ご指定日時に宅配業者がお伺いし修理品の梱包は伺った宅配業者が行います。 代金のお支払は、クレジット決済または代金引換サービスがご利用になれます。 修理代の他に以下の料金が追加のお客様負担となります※1 ・ピックアップ料金 ・代金引換手数料料金 (代金引換サービスをご利用の場合のみ) 新製品として発売された直後などは、本製品が引取りサービス対象外となっていることがございます※1 ● ご依頼先 **カシオテクノショップ** カシオデジタルカメラ引取り修理サービスよりお申込みいただけます。 **http://www.selectshop.jp/s/dc.html**

※1 対象機種、料金の詳細につきましては「カシオデジタルカメラ引取り修理サービス」ホームページにてご確認ください。

カシオテクノ・サービスステーション

カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

持込み修理サービス受付窓口 ⇨ カシオテクノ・サービスステーション

■ 修理品の「お持込み」を受け付けております (お買い上げの販売店へのお持込みも可能です)。

● **札幌サービスステーション**
TEL 011-281-1231
〒060-0063　札幌市中央区南3条西
10-1001-5 福山南三条ビル5F

● **仙台サービスステーション**
TEL 022-256-8822
〒983-0852　仙台市宮城野区榴岡5-1-35
ロイメント仙台ビル5F

● **埼玉サービスステーション**
TEL 048-250-2660
〒332-8521　川口市栄町3-1-8
カシオ川口ビル1F

● **千葉サービスステーション**
TEL 043-243-1087
〒260-0022　千葉市中央区神明町13-4
日栄ビル2F

● **秋葉原サービスステーション**
TEL 03-5820-9871
〒101-0025　千代田区神田佐久間町2-23
カシオ秋葉原ビル2F
受付時間　AM10：30〜PM7：00
休 業 日　日・祝日・年末年始・夏期休暇等

● **横浜サービスステーション**
TEL 045-680-1230
〒231-0062　横浜市中区桜木町1-1-8
日石横浜ビル16F

● **名古屋サービスステーション**
TEL 052-324-2151
〒460-0024　名古屋市中区正木3-9-27
NFC金山ビル2F

● **京都サービスステーション**
TEL 075-351-1161
〒600-8107　京都市下京区五条通新町東入ル
東錺屋町186番地ヤサカ五条ビル2F

● **大阪サービスステーション**
TEL 06-6243-6211
〒541-0056　大阪市中央区久太郎町3-6-8
御堂筋ダイワビル7F
受付時間　AM9：00 〜 PM7：00(土曜のみ〜 PM5：30)
休 業 日　日・祝日・年末年始・夏季休暇等

● **神戸サービスステーション**
TEL 078-392-2145
〒650-0033　神戸市中央区江戸町85-1
ベイ・ウイング 神戸ビル3F

● **広島サービスステーション**
TEL 082-230-5900
〒733-0001　広島市西区大芝2丁目14-10

● **福岡サービスステーション**
TEL 092-411-2939
〒812-0007　福岡市博多区東比恵2-16-23
カシオ福岡ビル2F

特に記載がないサービスステーションは、
受付時間：月曜日〜金曜日　AM9:00 〜 PM5:30(土・日・祝日・年末年始・夏季休暇等は除く)

※住所・電話番号などは変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

保証規定

1. 保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 修理の必要が生じた場合は、製品と本書をカシオテクノ・サービスステーションまでご持参いただくか、カシオテクノ修理相談窓口までご送付ください。またはお買い上げの販売店へご持参ください。
3. 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料および諸掛りはお客様のご負担となります。なお、ご送付の場合は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段(簡易書留や宅配など)をご利用ください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
   イ. お買い上げ後の輸送、移動時のお取り扱いが不適当なため生じた故障・損傷
   ロ. 誤用、乱用および取り扱い不注意、落下、水没、水かぶりなどによる故障・損傷(表示画面付きの製品では、画面のガラス割れなど)
   ハ. 不当な修理または改造による故障・損傷
   ニ. 電池の液漏れなどによる故障・損傷
   ホ. 火災、地震、水害、その他の天災地変および異常電圧による故障・損傷
   ヘ. 消耗品(電池など)および付属品のお取り替えの場合
   ト. 本書の提示がない場合および本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
7. 修理内容などの記録は修理伝票にかえさせていただきます。

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、カシオテクノ修理相談窓口またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

カシオ保証書

This warranty is valid only in Japan.
（この保証書は日本国内のみにて有効です）

持込修理

本書は、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上、カシオテクノ修理相談窓口またはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

★ご販売店様へ
この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ずご記入の上お客様にお渡しください。

品　名		デジタルカメラ			
機種名		EX-S10			
保証対象		本体・充電器			
保証期間		お買い上げ日より１年間			
		お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前				様
	ご住所	〒　　－			
	電　話				
販売店	住所・店名				
	電　話				

カシオ計算機株式会社

〒151-8543　東京都渋谷区本町1-6-2　☎03-5334-4111（代表）

B1100E132

MA0803-C　Printed in China